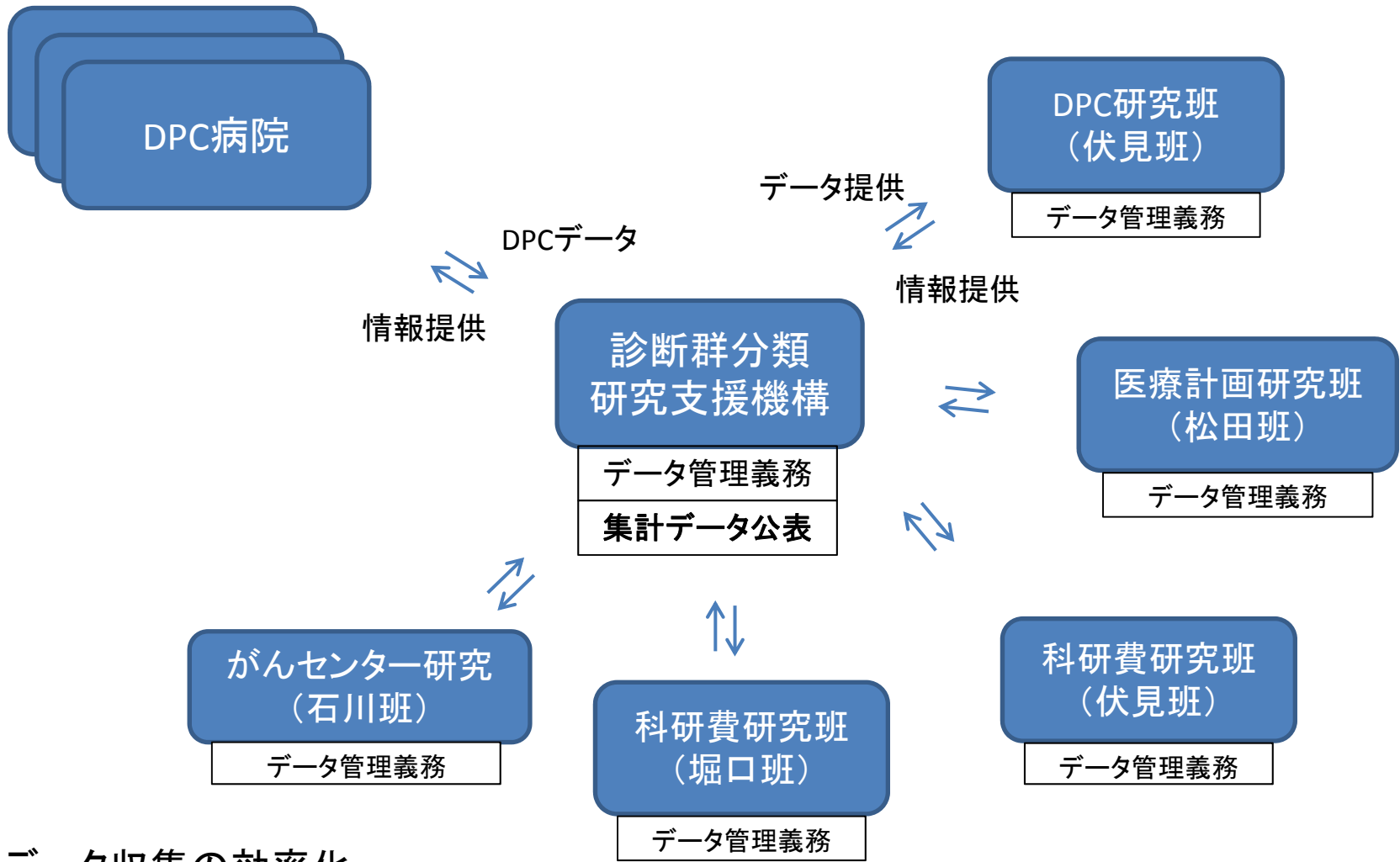


# DPC研究班の今までの研究

東京医科歯科大学大学院  
医療政策学講座医療政策情報学分野  
伏見清秀

2013年6月15日

一般社団法人 診断群分類研究支援機構を介した  
研究班へのデータ提供について



データ収集の効率化

- 年度を越える通年のデータ収集
- データ提供管理の一元化

## 一般社団法人 診断群分類研究支援機構 設立の趣意

(英文名称: DPC Research Institute、略称: DPC研究支援機構)

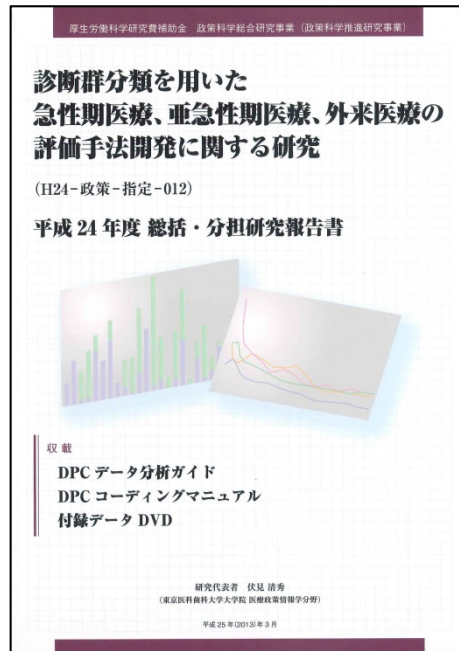
- 我が国で診断群分類Diagnosis Procedure Combination(DPC)が開発され、急性期入院医療の包括評価に用いられるようになってから8年以上が経過し、DPCを用いた医療経営分析、診療の質の分析、地域医療分析等の手法が開発され、DPC医療情報データを活用する可能性が広まっている
- DPC医療情報データの取り扱いには、専門的な知識と技術の蓄積が必要であり、継続的にDPCデータの取り扱いを支援する組織が必要
- 診断群分類に関する医療情報の健全な利用を促進し、関連する研究等の活動について安全・円滑な実施を支援することを目的として、「一般社団法人診断群分類研究支援機構」を設立
- 本法人は、データ収集、分析用データベース作成支援、分析用データベース提供、データ分析に関する支援、データ提供施設に対する支援などの業務を行い、診断群分類に関する医療情報の利用の促進を図る

代表理事  
理事  
監事

松田晋哉  
伏見清秀  
西岡清

# 平成24年度の研究報告

「診断群分類を用いた急性期医療、亜急性期医療、外来医療の評価手法開発に関する研究」(H24-政策-指定-012)



DVD  
データ

## ○研究班セミナーの開催

日時	場所	内容
2012年6月30日(土)	鹿児島	講演・GIS演習
2012年8月6日、7日	北九州	講演・演習
2012年9月15日(土)	岡山	講演・GIS演習
2012年10月6日(土)	盛岡	演習
2012年10月11日(木)	佐世保	講演 (病院マネジメント)
2012年10月27日(土)	高知	講演・GIS演習
2012年11月19日(月)	東京	講演
2012年12月1日(土)	仙台	講演
2012年12月15日(土)	札幌	講演
2013年1月26日(土)	神戸	講演・分析演習

## ○データ資料の配付

- セミナー等の配付資料
- 厚労省公表データ分析ツール
- 各種分析用マスター

# 平成25年度の予定

## ○研究班セミナーの開催

日時	場所	内容
2013年6月15日(土)	青森	講演・分析演習
2013年8月8日、9日	北九州	講演・演習
2013年10月5日(土)	山形	講演
2013年11月30日(土)	神戸	講演・分析演習

## ○データ資料の配付

- マスター類等

# 平成24年度総括研究報告書別添DVD収載内容

## 1. 本報告書PDF版(白黒、フルカラー)

## 2. 研究報告書追加資料

①多軸的なCCP概念を適用したDPC分類の構築方法の開発

②血液製剤使用状況の時系列分析(補足資料)

③DPC/PDPSデータを用いた後発医薬品の処方実態分析(補足資料)

④診断群分類調査に基づく新生児重症度の検討からみた周産期医療施設の機能分類の検討

⑤診断群分類に基づく診療報酬支払制度データから検討したICU収支の現状

⑥主要術式の入院期間と外来受診ポートフォリオ

⑦がん入院化学療法ポートフォリオ

⑧H23保険局DPC調査に基づく運転時間による診療圏ポートフォリオ

## 3. DPC 研究班「DPC 制度の適正運用とDPC データ活用促進のためのセミナー」配付資料

## 4. 研究班作成DPCデータ分析用マスターファイル一式

①平成24年度レセプト電算コードマスター

②平成24年度手術Kコードマスター

③平成24年度化学療法マスター

④平成24年度血液製剤マスター

## 5. 研究班作成プログラムとデータ

①平成22年度DPC病院データベースと分析ツール

# 平成24年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(1)

- **DPC診断群分類と包括評価制度をより深く理解したい方**
  - 研究班セミナーのPDF資料を見ていただければ、DPC診断群分類の概要、現在の課題などが理解できます。
  - 付録DVD-ROM内にセミナーでの配付資料
  - 8月6日・7日の産業医大でのセミナーの内容が網羅的

# 平成24年度研究報告書 付録参考資料集の使い方(2)

- 院内などのDPCデータを使った分析をしてみたい方
  - 研究報告書とセミナー資料から、DPCデータに含まれているデータとその分析例を学んでください。
    - 8月6日・7日の産業医大、9月15日の岡山、10月6日の盛岡、10月27
    - 日の高知、25年1月26日の神戸
  - 分析に必要なマスターデータも活用できます。
    - レセプト電算コード、手術Kコード、化学療法、血液製剤など



# データ分析用マスターの例

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF
コード	コードX	名称	カナ	規	規	識	点数	DP	旧点	告	告	コード	告示	変更年月	廃止年月	章	部	区分	枝	項	告	告	告	告	告	IP	区分	区分	コメント	有効期限	H23に
									数	数	日	表	通	日	日			番	番	番	番	番	番	番		コード	コード			追加	
111000110	111000110	初診	ション	0	3	270	1	270	1	1	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	A000				
111000370	111000370	初診(乳幼児)加算	ションカ	0	3	75	1	72	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	A000				
111000470	111000470	乳幼児育児栄養指導料	ニューヨウ	0	3	130	0	130	1	1	B		20100401	99999999	2	1	1	2	5	0	0	0	0	0	0	3	B001-25				
111000570	111000570	初診(時間外)加算	ションカ	0	3	85	1	85	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	A000				
111000670	111000670	初診(休日)加算	ションカ	0	3	250	1	250	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	A000				
111000770	111000770	初診(深夜)加算	ションカ	0	3	480	1	480	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	A000				
111000870	111000870	初診(時間外特例)加算	ションカ	0	3	230	1	230	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	A000				
111003610	111003610	初診(診療所)	ション	0	3	274	0	274	1	1	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5395	A0002	過去5年の前	2E+07		
111003770	111003770	初診時(診療所)紹介患者加算	ションシ	0	3	50	0	50	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5396	A0002	過去5年の前	2E+07		
111009970	111009970	紹介患者加算3	ショウカイ	0	3	250	1	250	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5397	A0002	過去5年の前	2E+07		
111010070	111010070	紹介患者加算4	ショウカイ	0	3	150	1	150	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5398	A0002	過去5年の前	2E+07		
111010170	111010170	紹介患者加算5	ショウカイ	0	3	75	1	75	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5399	A0002	過去5年の前	2E+07		
111010270	111010270	紹介患者加算6	ショウカイ	0	3	40	1	40	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5400	A0002	過去5年の前	2E+07		
111010370	111010370	小児科外来診療料(初診時診	ショウカ	0	3	50	0	50	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5401	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111010470	111010470	小児科外来診療料(初診時時	ショウカ	0	3	85	0	85	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5402	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111010570	111010570	小児科外来診療料(初診時休	ショウカ	0	3	250	0	250	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5403	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111010670	111010670	小児科外来診療料(初診時深	ショウカ	0	3	480	0	480	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5404	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111010770	111010770	小児科外来診療料(初診時時	ショウカ	0	3	230	0	230	1	7	B		20100401	99999999	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	8	B001-23				
111010870	111010870	小児科外来診療料(紹介患者	ショウカ	0	3	250	0	250	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5405	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111010970	111010970	小児科外来診療料(紹介患者	ショウカ	0	3	150	0	150	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5406	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111011070	111011070	小児科外来診療料(紹介患者	ショウカ	0	3	75	0	75	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5407	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111011170	111011170	小児科外来診療料(紹介患者	ショウカ	0	3	40	0	40	1	7	B		20080304	20060331	2	1	1	2	3	0	0	0	0	0	0	5408	B001-23	過去5年の前	2E+07		
111011270	111011270	紹介患者加算1	ショウカイ	0	3	400	1	400	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5409	A0002	過去5年の前	2E+07		
111011370	111011370	紹介患者加算2	ショウカイ	0	3	300	1	300	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5410	A0002	過去5年の前	2E+07		
111011470	111011470	初診(乳幼児)(時間外等)加算	ションカ	0	3	115	1	115	7	7	A		20080304	20060331	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5411	A0002	過去5年の前	2E+07		
111011570	111011570	小児科初診(乳幼児夜間)加算	ショウカ	0	3	200	1	200	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	A000				
111011670	111011670	小児科初診(乳幼児休日)加算	ショウカ	0	3	365	1	365	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	A000				
111011770	111011770	小児科初診(乳幼児深夜)加算	ショウカ	0	3	695	1	695	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	A000				
111011810	111011810	初診(同日複数診療料)	ション	0	3	135	1	135	1	1	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	A000				
111011970	111011970	初診(乳幼児時間外)加算	ションカ	0	3	200	1	200	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	A000				
111012070	111012070	初診(乳幼児休日)加算	ションカ	0	3	365	1	365	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	A000				
111012170	111012170	初診(乳幼児深夜)加算	ションカ	0	3	695	1	695	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	A000				
111012270	111012270	初診(乳幼児時間外特例医療	ションカ	0	3	345	1	345	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	A000				
111012370	111012370	電子化加算	テンシカ	0	3	3	1	3	7	7	A		20100401	20100331	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	A000	kikin_診療行差	2E+07		
111012470	111012470	初診(夜間・早朝等)加算	ションカ	0	3	50	0	50	7	7	A		20100401	99999999	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	A000				
111700110	111700110	初診(病院)	ション	0	3	255	1	255	1	1	-		20080304	20060331	7	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5412	-0001	過去5年の前	2E+07		
111700210	111700210	初診(診療所)	ション	0	3	274	0	274	1	1	-		20080304	20060331	7	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5413	-0002	過去5年の前	2E+07		
111700470	111700470	初診(診療所)紹介患者加算	ションシ	0	3	55	0	55	7	7	-		20080304	20060331	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5414	-0007	過去5年の前	2E+07		

# 平成24年度研究報告書

## 付録参考資料集の使い方(3)

- 厚生労働省のDPC病院公表データを使って、地域医療分析をしてみたい方
  - － 公表されているデータを加工して、データベース化し、エクセルのピボットテーブルで簡単に地域の医療機関の患者数などを集計、可視化するツールを作成し、配布しています。
  - － 都道府県・二次医療圏別に病院別、傷病別、手術有無別などの集計、グラフ化
    - 8月6日・7日の産業医大、10月6日の盛岡、10月27日の高知など
  - － より詳細に分析したい場合は、Qlikviewを。
    - 8月6日・7日の産業医大、10月6日の盛岡、10月27日の高知など

# DPC公表データのピボットテーブルでの分析

福岡県全数データ - Microsoft Excel

ピボットグラフツール

挿入からグラフを選択

行ラベル	列ラベル	5 総計
久留米大学病院		330
社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		214
社会保険久留米第一病院		0
医療法人天神会新古賀病院		439
医療法人社団高邦会高木病院		241
医療法人天神会古賀病院21		0
医療法人社団シマダ嶋田病院		0
医療法人聖峰会田主丸中央病院		46
神代病院		0
医療法人社団高野会くろめ病院		0
医療法人松風海内藤病院		0
総計		1270

5 - 循環器系疾患

病院名

- 久留米大学病院
- 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
- 社会保険久留米第一病院
- 医療法人天神会新古賀病院
- 医療法人社団高邦会高木病院
- 医療法人天神会古賀病院21

レポートのフィールドリスト

レポートに追加するフィールドを選択してください:

- 病院ID
- 都道府県コード
- 都道府県名
- 二次医療圏コード
- 二次医療圏名
- 病院名
- DPC傷病名コード
- DPC傷病名
- 手術有無
- MDCコード
- MDC名称
- がん
- 脳卒中

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

レポートフィルター

- 二次医療圏名
- 手術有無
- がん
- 脳卒中

凡例フィールド (系...

- MDCコード
- MDC名称

軸フィールド (項目)

- 病院名

Σ 値

- 合計 / 患者数

レイアウトの更新を保留する

更新

コピー先を選択し、Enter キーを押すか、貼り付けを選択します。

スタート | 110131 都道府県DPC... | Microsoft Excel - 福... | デスクトップの検索 | 10:12

# 平成24年度研究報告書

## 付録参考資料集の使い方(4)

- **高度な地理情報GIS分析を行ってみたい方**
  - － 地域における自院の役割を認識することはますます重要
  - － 無償のGIS地理情報分析システムソフトを活用するためのセミナー
    - 8月6日・7日の産業医大、9月15日の岡山、10月27日の高知
  - － 無償GIS分析ソフトQGISの基本的な使用方法、地理情報関連のマスターデータの入手方法
- **公開用の病院指標を作るための分析を行ってみたい方**
  - － 自院のデータを集計、分析して、基本的な指標を公表
    - 8月6日・7日の産業医大、25年1月26日の神戸

# 平成25年度以降のDPC関連研究の方向性

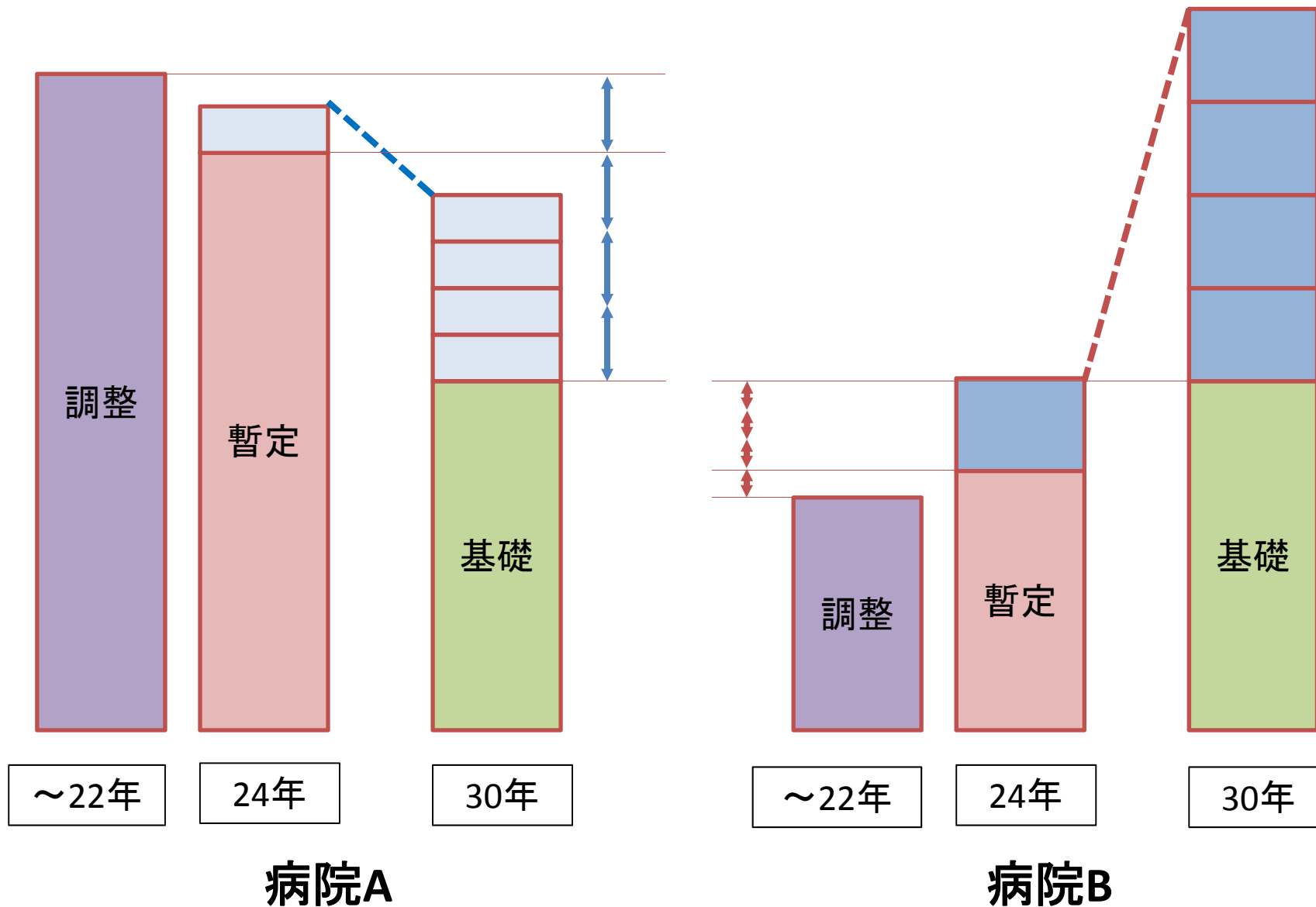
- 我が国の医療資源の必要量の定量とその適正な配分から見た医療評価のあり方に関する研究(H25－政策－指定－010)
  - ① 外来を含めた急性期医療における医療機能評価手法の開発
  - ② DPCデータの医療現場での利活用を促進する方法を明かすこと

# H24DPC改訂のポイント

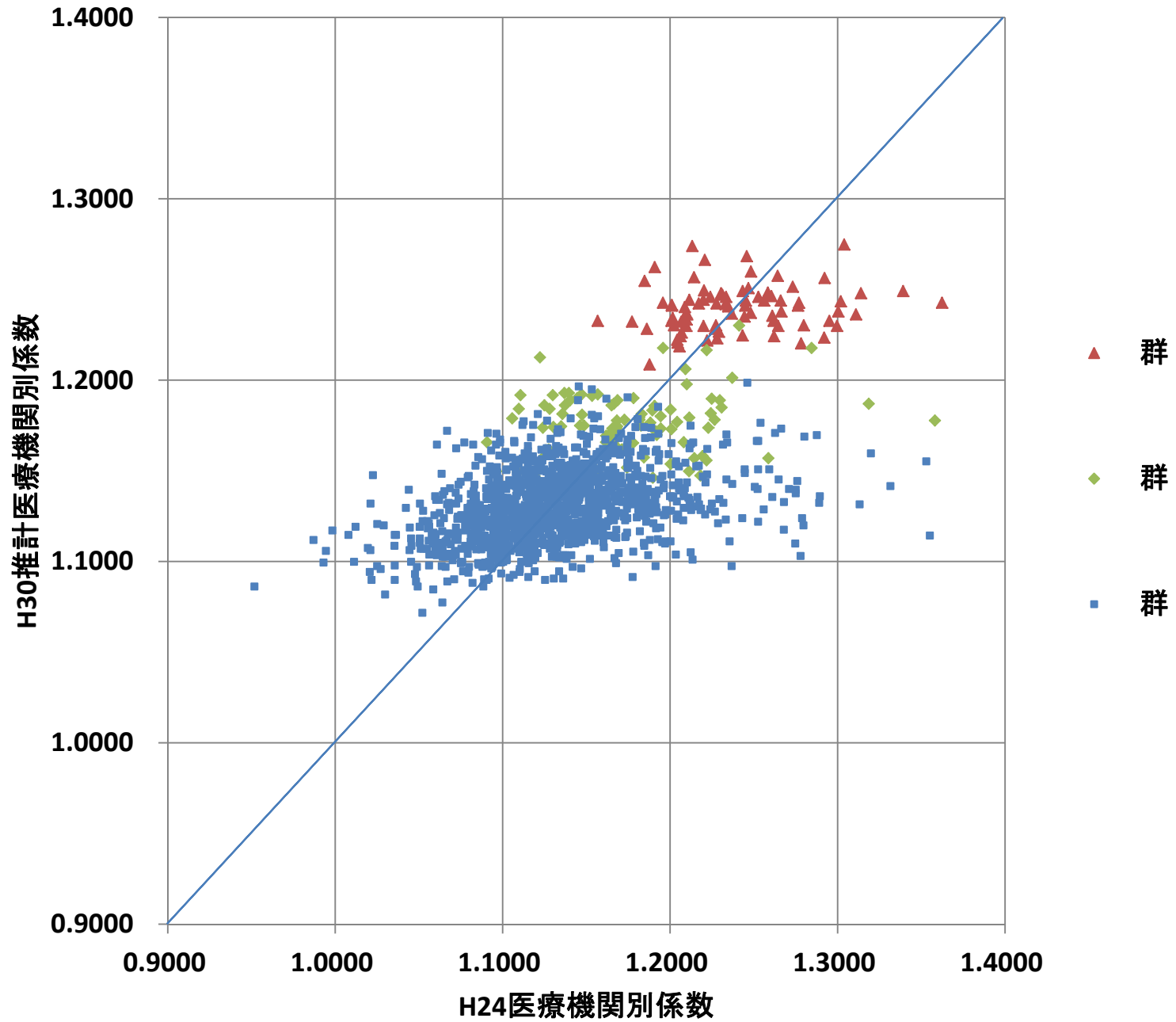
- 機能評価係数 の精緻化
  - 追加候補は「データ公表係数」？
  - 効率性係数、複雑性係数が重要となるのでは？
- 病院群3つと基礎係数の設定
  - 将来的には各病院の医療機関別係数に大きな影響？
  - 現行の3群で良いのか？
- 1入院包括支払の導入
  - 化学療法等の短期入院治療の効率化に寄与するか？

○今後のDPC包括支払の姿を決める大きな改訂といえる

# 医療機関係数の見直しの暫定措置(3)



# 医療機関別係数の推移予測





# DPC診断群分類の今後

- 調整係数の廃止により、より正確に医療資源必要量を診療報酬支払いに反映させる必要が高まっている。
  - ←調整係数は同一DPC内の医療機関ごとのケースミックスの違いを調整する「DPC調整係数」の役割も担っている。
  - ←例えば、大学病院と中小病院の肺炎患者の病態の違いをDPC分類では十分適切に評価されていない可能性。
- 1入院包括PPS支払の一部導入に対しても、さらなるDPC分類の精緻化が必要。

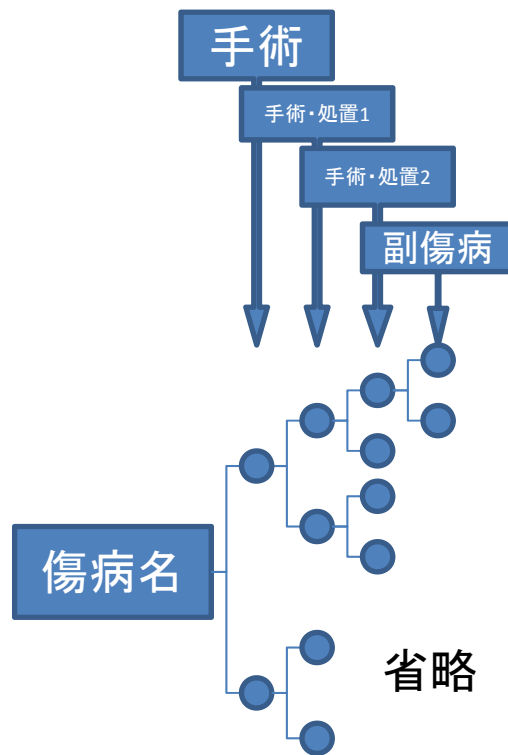
## ○課題：

入院患者の重症度等をより詳細に反映させるために、DPC分類の更なる精緻化が必要。ただし、分類数は増やせない。

→CCP(副傷病処置)マトリックスの導入を検討

# 平成24年度DPCの精緻化に関する検討

○ICD10、手術、処置等に基づく、医療資源必要度のグルーピングから、手術処置等と副傷病の組み合わせに基づく重症度分類であるCCP(Comorbidity Complication Procedure、副傷病処置)マトリックスの開発して、今後の分類の精緻化に活用。



現行分類 CCPマトリックス

- 分類0001 分類p0001
- 分類0002 分類p0002
- 分類0003 分類p0001
- 分類0004 分類p0003
- 分類0005 分類p0002
- ...
- 分類5000 分類2000

医療資源必要度マトリックス

	手術処置2	なし	中心静脈栄養	化学療法
手術処置1				
なし		低	低	中
併存手術		中	中	高
再建術		中	高	高

9区分を3段階に圧縮して分類数を減らすことが可能

# DPC/PDPS傷病名コーディング・マニュアル

- 平成24年12月7日中医協DPC評価分科会提出資料(Ver 0.75)
- DPCにおける傷病名選択の基本原則
  - － DPCの基本構造(三層構造)に沿った病名選択
    1. 医療資源病名
    2. 手術
    3. 関連処置、副傷病等

# 傷病名選択の基本的な指針

1. 複数の病態がある場合は、医療資源投入量で判断
  - 手術等の主要な診療行為と一致する傷病名
  - 入院基本料を含む診療報酬点数を参考に医療資源投入量を判断
2. 医療資源病名と主な手術、処置等と乖離がある場合は、診療録とレセプトへ記載

## 傷病名選択の基本的な指針

3. 医療資源病名は、病態を最も適切に表す傷病名とする
  - 原因疾患があきらかな場合は、臓器不全病名（呼吸不全、循環不全）、徴候（アルブミン減少症等）は不適切
4. 入院中の患者管理に影響した副傷病は、重要なものからもれなく記載する

# 病院指標の作成と公開

- 平成24年12月7日中医協DPC評価分科会提出資料(藤森委員)
- 目的と意義
  - － 情報の透明化
  - － データ精度の向上
  - － 医療機関の自己評価能力の向上
- 使用するデータ
  - － 様式1、DPCコード、様式4

# 病院指標の候補

1. 年齢階級別退院患者数
2. 診療科別症例数上位3DPC分類
  - 症例数、平均在院日数、平均年齢、パス等
3. 初発5大がんの病期分類別患者数
  - Stage別、初再発別
4. 成人市中肺炎の重症度別患者数
  - 平均在院日数、平均年齢

# 病院指標の候補

## 5. 脳梗塞のICD10別患者数

- 発症日、平均在院日数、平均年齢、転院率等

## 6. 診療科別主要手術数上位3疾患

- 症例数、平均在院日数、平均年齢、パス等

## 7. その他

- 敗血症、DIC、手術・術後の合併症、その他の真菌症等の患者数、発症率



# DPCによる医療データインフラの整備

- 分析可能な全国統一形式の**患者臨床情報**  
+ **診療行為**の電子データセット
- **患者臨床情報**
  - 患者基本情報
  - 病名、術式、各種のスコア・ステージ分類
- **診療行為情報**
  - 診療行為、医薬品、医療材料
  - 実施日、回数・数量
  - 診療科、病棟、保険種別

1入院中のプロセス  
(いつ、何を、どれだけ  
行ったのか)がわかる

# 医療機関マネジメントのための 医療データ分析

1. ケースミックス分析  
DPCで調整した比較分析



診療報酬評価の視点として既に利用

2. 診療プロセス分析  
詳細な診療実態の可視化と比較



開発から応用へと進み、診療報酬  
や医療機能評価等へ利用される段  
階に

3. アウトカム分析  
医療の質の評価の可能性

4. 地域での役割の分析  
機能分化と連携推進の基礎データ



地域における各医療機関の役  
割を明確にし、医療計画などへ  
の応用も

# 本セミナーの目的

1. DPCの目的の正しい理解
    - 医療制度改革における位置づけ
    - 医療情報の標準化・透明化のツールとしてのDPC
  2. DPC関連データの活用方法の理解
    - 前提としての「正しい」データ作成
      - ICDとDPCコーディングの理解
    - 関連情報の病院マネジメントへの応用
    - 関連情報の医療の質管理への応用
- 主役は皆さんです。
    - せっかくの機会です。講師にたくさん質問して下さい。
    - 学んだことを「やり易いもの」からでいいですから、病院に帰って実践してみてください。
    - 実践しなければ、手法は身につけません。